

所属	看護学部／臨床看護学系	職名	教授	氏名	赤司 千波
----	-------------	----	----	----	-------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

成人看護学（慢性期）を担当しています。これまで、認知症高齢者の看護、高齢者の口腔ケア、終末期看護、介護、循環器疾患の看護等に関する研究を行い、教育や現場への活用を検討してきました。現在は、慢性疾患を有する患者の「自己管理行動」の獲得プロセスに関する研究、終末期ケアと看取りケアに関する研究を行っています。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

〈論文〉

- ・ Shinichi Tanihara, Chinami Akashi, Junichi Yamaguchi, Hiroshi Une, Effects of family structure on risk of institutionalization of disabled older people in Japan. Australasian Journal on Ageing, 2013
- ・ 赤司千波, 田中理恵: 終末期患者の退院支援に関して病棟看護師に求められるもの-訪問看護師の思いを分析して-, 第45回日本看護論文集、慢性期看護、2015

### ②その他最近の業績

〈学会発表〉

- ・ 篠原美菜、赤司千波: 緩和ケア経験の浅い看護師に求められる看護姿勢と支援 - 緩和ケア病棟に配属1年以内の看護師が感じた困難とその対処の分析から -, 野本看護研究学会、2016/8、つくば市
- ・ 樋口美穂、赤司千波: 一般病棟で緩和ケア病棟への移行を待機している終末期がん患者の看護に関する研究 - 病棟看護師が行う心理的支援に焦点をあてて -, 日本看護研究学会、2016/8、つくば市
- ・ 田中理恵、赤司千波: 自宅での看取り目的で退院した終末期患者に対する病棟看護師の退院支援の現状 - 訪問看護師の視点から -, 第40回日本看護研究学会、2014/8、奈良市
- ・ 赤司千波、田中理恵: 終末期患者の退院支援に関して病棟看護師に求められるもの-訪問看護師の思いを分析して-, 第45回日本看護学会 慢性期看護、2015/9、徳島市

### ③過去の主要業績

- ・ 赤司千波、永井あけみ、グループホームにおける痴呆性高齢者に関する情報収集の現状 - 情報収集担当者を対象とした質問紙調査 -, 九州大学医学部保健学科紀要1号、89-97、2003
- ・ 赤司千波、豊澤英子、三重野英子、桶田俊光: グループホームにおける痴呆性高齢者の情報収集に関する研究 - 入居適応に焦点をあてて -, 日本看護研究学会誌 26 (2)、73-88、2003
- ・ 川上千普美、松岡緑、樗木晶子、長家智子、赤司千波、篠原純子、原頼子: 冠動脈インターベーションを受けた虚血性心疾患患者の自己管理行動に影響する要因 - 家族関係および心理的側面に焦点をあてて -, 日本看護研究学会誌 29 (4)、33-40、2006

## 5. 所属学会

日本看護学会、日本看護研究学会、日本看護科学学会、日本看護教育学会、日本循環器看護学会、日本老年看護学会、日本公衆衛生学会

## 6. 担当授業科目

〈学部〉

成人看護概論 (1単位/2年前期)、成人慢性看護学 (2単位/2年後期)、成人看護実践論 (1単位/3年通年)、成人看護学演習Ⅰ (1単位/3年前期)、成人看護学演習Ⅱ (1単位/3年前期)、成人看護実習 (4単位/3年通年)、成人慢性看護学実習 (3単位/3年後期、4年前期)、専門看護学ゼミ (2単位/3年通年)、卒業研究 (2単位/4年通年)、統合実習 (2単位/4年前期)

〈大学院〉

成人看護学特論 (2 単位/1 年前期)、成人看護学演習 (2 単位/1 年後期)、臨床看護学特別研究 (8 単位/1~2 年通年)、終末期高齢者看護論 (2 単位/1 年)

## 7. 社会貢献活動

- ・ 赤司千波 福岡県田川保健所運営協議会委員 2016/8
- ・ 赤司千波 福岡ゆたか中央病院地域協議会委員 2017/3
- ・ 村田節子、赤司千波、宮園真美、中井裕子、大島操、政時和美、松井聡子、柴北早苗：福岡県立大学主催 平成 28 年度がん看護勉強会
- ・ 赤司千波 中間市役所 保健福祉部介護保険課主催、「介護施設での看取り」について講演、2015/07/03
- ・ 赤司千波 介護老人保健施設ハーモニー聖和・聖和記念病院における職員研修、「介護現場で働く職員のメンタルヘルス」について講演、2015/08/21

## 9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員